



2025年3月19日

各 位

会社名 戸田工業株式会社  
代表者名 代表取締役 久保 恒晃  
(コード番号 4100 東証スタンダード)  
問合せ先 経営企画室長 友川 淳  
(TEL. 082-577-0055)

### 連結子会社の解散及び清算に関するお知らせ

当社は、2025年3月19日開催の取締役会において、当社の連結子会社である戸田アドバンストマテリアルズInc.(所在地 カナダ オンタリオ州、以下「TAM」)を解散及び清算することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 解散及び清算に至った理由

当社グループは、酸化鉄製造で培った微粒子合成技術を応用し、リチウムイオン電池(以下「LIB」)用材料の製造販売を行っております。これまでに EV 市場のグローバルな拡大に対応するため国内から海外まで生産体制を構築し、事業を展開してまいりました。しかしながら、2024 年度(2025 年3月期)における環境変化の速度は著しく、EV 市場の成長鈍化の影響を受け受注が急激に落ち込み、収益性が低下しています。

当社グループでは、中期経営計画「Vision2026」において事業ポートフォリオマネジメントの強化を掲げ、各事業に応じた戦略を定め推進しております。LIB 用材料は、今後 EV 市場の再拡大とともに需要が伸長し、収益性が回復すると見込んでおりますが、関連する各グループ会社の置かれた状況が異なるため、事業ポートフォリオの位置づけを整理しております。持分法適用関連会社で製造販売を行う正極材料を成長事業に位置付ける一方で、TAM が製造販売を行う前駆体は再生・転換事業に位置付けております。

TAM の近年の業績は、好調に推移してまいりました。しかしながら 2024 年度においては EV 市場の成長鈍化の影響に加え、TAM の既存製品がプロダクトライフサイクルにおける衰退期を迎えつつあることから、販売は低迷しております。そのため再生の道筋として、パートナー企業との協業を検討してまいりました。結果、複数社と協業を重ねる中、協業に前向きな企業はありながらも各社は市場環境を鑑み積極的な投資を先送りしており、早急な業績回復が必須である TAM と構想が合わなかったことから協業による再生を断念せざるを得ませんでした。また当第3四半期連結累計期間における TAM の営業損失は 490 百万円であり、2025 年度(2026 年3月期)も受注が見込めないことから今後の事業継続は難しいとの判断に至り、このたび解散手続きに入ることを決定いたしました。

## 2. 解散及び清算する子会社の概要

(1) 名 称	戸田アドバンスドマテリアルズ Inc.			
(2) 所 在 地	933 Vidal St. South, Sarnia, ON, N7T 7K2 Canada			
(3) 代表者の役職・氏名	社長 長瀬 光範			
(4) 事 業 内 容	リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売			
(5) 資 本 金	46,345 千 CAD			
(6) 設 立 年 月 日	2007 年8月1日			
(7) 大株主及び持株比率	当社 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当該会社は、当社が 100%を出資する子会社であります。		
	人 的 関 係	当社の執行役員 1 名及び使用人1名が当該会社の役員を務めております。		
	取 引 関 係	当社は、当該会社に資金の貸付等を行っております。		
	関連当事者への該 当 状 況	当該会社は、当社の連結子会社であります。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2022 年3月期	2023 年3月期	2024 年3月期
純 資 産		1,274 百万円	1,327 百万円	1,977 百万円
総 資 産		3,020 百万円	3,927 百万円	5,778 百万円
1 株 当 たり 純 資 産		755,166.91 円	981,783.80 円	1,444,694.81 円
売 上 高		7,774 百万円	5,658 百万円	3,228 百万円
営 業 利 益		287 百万円	△133 百万円	479 百万円
経 常 利 益		256 百万円	△112 百万円	405 百万円
当 期 純 利 益		78 百万円	△123 百万円	392 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益		19,612.51 円	△30,986.51 円	98,248.69 円
1 株 当 たり 配 当 金		－円	－円	－円

(注) 1株当たり純資産、1株当たり当期純利益は期末株式数により算出しております。

## 3. 解散及び清算の時期

現地の法律に基づき解散及び清算手続きを開始し、必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

## 4. 今後の見通し

2025年3月期の連結業績への影響につきましては、現在精査中であり判明次第、速やかに開示いたします。

以 上